

平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 日本ファルコム
 コード番号 3723 URL <http://www.falcom.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 季洋

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 中野 貴司

TEL 042-527-0555

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第1四半期の業績(平成26年10月1日～平成26年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	623	97.5	428	224.5	426	221.7	280	221.4
26年9月期第1四半期	315	10.5	132	32.5	132	32.5	87	33.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	27.25	—
26年9月期第1四半期	8.48	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年9月期第1四半期	3,583	3,349	93.5	325.81
26年9月期	4,209	3,172	75.4	308.57

(参考)自己資本 27年9月期第1四半期 3,349百万円 26年9月期 3,172百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年9月期の期末配当金の内訳 普通配当5円00銭、記念配当5円00銭

3. 平成27年9月期の業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	700	48.9	350	155.5	350	153.6	228	156.2	18.87
通期	2,000	△21.3	750	△42.4	750	△42.5	483	△37.6	46.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年9月期1Q	10,280,000 株	26年9月期	10,280,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年9月期1Q	33 株	26年9月期	33 株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年9月期1Q	10,279,967 株	26年9月期1Q	10,279,993 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に関する四半期レビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社はコンテンツメーカーとして、オリジナリティあふれるゲームコンテンツ及びサービスの創出を行い、その魅力を様々な分野・プラットフォームを通じて世界中のお客様にお伝えすることに努めております。

当第1四半期累計期間の製品部門におきましては、「日本ゲーム大賞」や「プレイステーションアワード」など数々の賞を受賞し、高い評価をいただいております。据え置き型ゲーム機PlayStation®3及び携帯型ゲーム機PlayStation®Vita向けゲームソフト「英雄伝説 閃の軌跡」(平成25年9月発売)と「英雄伝説 閃の軌跡Ⅱ」(平成26年9月発売)の販売が、国内及びアジア地域において引き続き好調に推移しております。

また、完全新作となる当社初の現代を舞台とした挑戦的な意欲作「東京ザナドゥ」及び当社代表作の1つである「イース」シリーズ最新作を鋭意制作中です。完全新作タイトル「東京ザナドゥ」は「軌跡」シリーズ、「イース」シリーズに匹敵する新シリーズとするべく制作に邁進しております。

その結果、製品部門の当第1四半期累計期間の売上高は180百万円(前年同期比29.6%増)となりました。

ライセンス部門におきましては、北米及び欧州地域において、PCゲームのダウンロード販売が好調で、特に「イース」シリーズや「空の軌跡」が順調に販売を伸ばしている他、国内においては「チェインクロニクル～絆の新大陸～」(株式会社セガネットワークス)と「英雄伝説 閃の軌跡Ⅱ」とのコラボレーション企画などを展開しました。

さらに、中国ゲーム開発大手で「Changyou.com(チャンユードットコム)」でも知られている、ナスダック上場企業「Changyou.com Limited(北京暢遊時代数碼技術有限公司)」と提携し、中国本土の巨大モバイルアプリ市場に向けて継続的にリリースを行う契約を締結しました。

その結果、ライセンス部門の当第1四半期累計期間の売上高は443百万円(前年同期比151.2%増)となりました。

それらの結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高は623百万円(前年同期比97.5%増)、営業利益は428百万円(前年同期比224.5%増)、経常利益は426百万円(前年同期比221.7%増)、四半期純利益は280百万円(前年同期比221.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は、主に現金及び預金が692百万円増加したことに対し、売掛金が1,279百万円減少したことにより3,583百万円(前事業年度末比14.9%減)となりました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は、主に買掛金が292百万円減少したこと、未払法人税等が404百万円減少したことにより233百万円(前事業年度末比77.5%減)となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、配当金の支払い102百万円があったことに対し、四半期純利益売を280百万円計上したことにより3,349百万円(前事業年度末比5.6%増)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、「英雄伝説 閃の軌跡」「英雄伝説 閃の軌跡Ⅱ」の販売が国内及びアジア地域において引き続き好調だったこと及び北米及び欧州地域においてもPCゲームのダウンロード販売が堅調に推移したこと、さらには、中国本土でのモバイルアプリ市場への継続的リリース契約を締結したことから、第2四半期累計期間の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(平成27年2月12日)公開いたしました「平成27年9月期第2四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,465,346	3,157,950
売掛金	1,612,572	332,753
製品	2,470	1,921
原材料	4,558	3,239
その他	66,441	31,909
流動資産合計	4,151,389	3,527,774
固定資産		
有形固定資産	10,097	9,962
無形固定資産	7,418	6,788
投資その他の資産	40,150	38,610
固定資産合計	57,666	55,361
資産合計	4,209,056	3,583,136
負債の部		
流動負債		
買掛金	304,345	11,740
未払法人税等	519,488	114,838
賞与引当金	21,750	3,750
その他	191,408	103,437
流動負債合計	1,036,991	233,766
負債合計	1,036,991	233,766
純資産の部		
株主資本		
資本金	164,130	164,130
資本剰余金	319,363	319,363
利益剰余金	2,688,607	2,865,912
自己株式	△36	△36
株主資本合計	3,172,064	3,349,369
純資産合計	3,172,064	3,349,369
負債純資産合計	4,209,056	3,583,136

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
売上高	315,929	623,994
売上原価	37,623	52,955
売上総利益	278,305	571,039
販売費及び一般管理費	146,300	142,719
営業利益	132,005	428,319
営業外収益		
未払配当金除斥益	704	865
営業外収益合計	704	865
営業外費用		
為替差損	-	2,247
営業外費用合計	-	2,247
経常利益	132,710	426,937
税引前四半期純利益	132,710	426,937
法人税、住民税及び事業税	18,430	112,601
法人税等調整額	27,129	34,230
法人税等合計	45,559	146,832
四半期純利益	87,150	280,105

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。